

ふたみ

二見っ子への願い

校長 古川 薫

風薫る5月がやってきました。本年度も二見小学校では学校教育目標に「いのち輝く子の育成」を掲げ、教育実践に取り組んでいるところです。教員とは、昨年度の取組に加えて、粘り強く継続して子どもたちの指導にあたることを共通理解しました。教育は、目に見えて即効することはまれで、教員があきらめずに指導し続けることが大事だと考えています。一方で、同じことをいつまでも続けるのではなく、あれやこれやと多面的にはたらきかけることも重要だと思います。これらのことについて、5月に開催される学校運営協議会にてご承認をいただきたく存じます。

また、二見小学校のカリキュラムには、地域教材を積極的に活用し、二見を愛する心を育てる工夫をさらに取り入れたいと考えています。校区に長い海岸線を有し、豊かな海の恵みを受けて育つことは二見の子どもの強みです。また、地域や保護者の皆様の連携のもと多様な伝統行事やイベントに参加させていただき、人が大好きな子どもたちに育てていただいていることも、学校教育の立場からするととてもありがたいことです。今後も大切にしていきたい二見の教育の特徴です。

子どもたちへの具体的な指導については、**ふたみ** の合言葉を言い続けて3年目を迎えます。教員も児童会もこのことをとても意識して取り組んでくれています。子どもたちが幸せに生きていくための力をつけるため、ご家庭でもごいっしょにご指導くださいますようお願いいたします。

- ・ **ふわふわことば**をつかいましょう。
- ・ **たいせつ**に。おどうぐ、じかん、ひとをたいせつにしましょう。
- ・ **みんなでなかよ**くすこしましょう。

二見小学校の卒業生であられる、元プロ野球選手の小山正明 様がご逝去されました。日本プロ野球歴代3位の320勝という偉大なる記録を成し遂げられ、その後も、コーチ、解説者、評論家としてご活躍されました。いつも母校や子どもたちのことを気にかけてくださいり、本校が150周年を迎えた際には、体育館の大時計（左写真）を賜りました。授業や儀式の際に皆が見上げるこの大時計は、これからも時を刻み続け、子どもたちの成長を見守ってくださることと思います。子どもたちと黙祷を捧げるとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

